

1分でわかる歯科治療の話

歯の詰めもの・被せもの

保険で治す 自費で治す

保険診療と自由診療との
違いがよくわかります





皆様、こんにちは
この小冊子では
保険で治す歯と
自費で治す歯の違いを
ご説明しております



歯科治療の中でも
ほてつ補綴治療と呼ばれる
詰め物や被せ物は

当院では
日々、最新の技術習得に
取り組んでいます



保険であれ自費であれ
優れた技術と
経験が必要な
治療です



保険適用の「詰め物・被せ物」

銀歯（金銀パラジウム合金など）

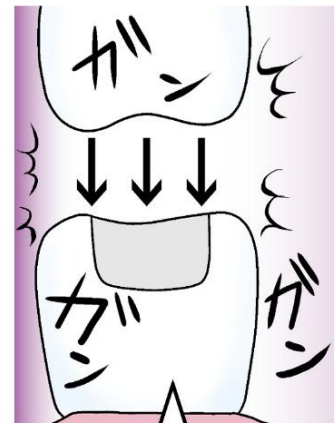
銀歯のメリット



保険制度そのものは
決して悪いものでは
ありません

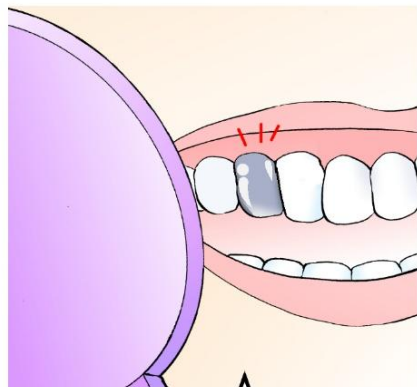


保険が適用
（治療費が安価）



材質自体が頑丈

銀歯のデメリット

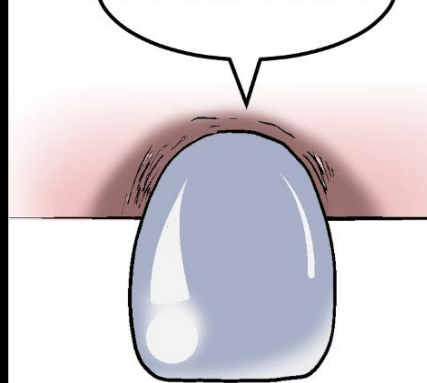


見た目が悪い

金属アレルギー



歯ぐきの変色



むし歯が再発
しやすい



むし歯の再発は
歯の寿命を大きく
縮めてしまいます



保険適用の「詰め物・被せ物」

ハイブリッドレジン

CADCAM冠

ハイブリッドレジンの メリット



保険の治療でも
プラスチック製の
白い歯を選べる
ようになりました



銀歯と同じく
保険が適用

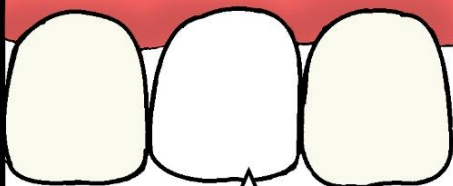
※適用条件あり

金属アレルギーの
心配が無い



銀歯と比べ
見た目が良い

白さが逆に目立ってしまう..

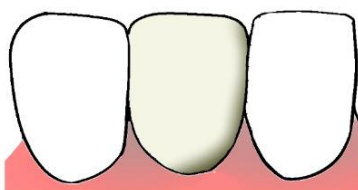


色合いのバリエーションが
乏しいため、周りの歯との
色味が合わない

治療のために
歯を削る量が多い



素材の性質上、
変色しやすく
プラーク(歯垢)も
付きやすい



ハイブリッドレジンの デメリット



外れやすい
割れやすいなど
強度面には
やや不安がある



歯の寿命に繋がる
デメリットが
若干多い印象です



自由診療の「詰め物・被せ物」

セラミッククラウン・インレー

セラミックの デメリット



セラミックと言えど
天然歯には敵いません



保険は適用外



繊細な材質のため
噛み合わせ等を考慮した
治療計画が必要です

セラミックのメリット



周りの歯との違いが
まったくわからないくらい
透明感のある美しさを実現

プラークが付きにくく
天然歯との適合性にも
優れているため、
むし歯再発リスクが低い



お口の中の状況に
合わせた素材を
選ぶことができる



審美性重視なら 強度が必要なら
オールセラミック シルコニア

※一例です

結果的に
歯、そのものの
寿命を長く
できることが
一番のメリット！



治療後の
アフターケアが
大切です

保険・自費に共通した注意点

- ・綿密な治療計画の立案
- ・丁寧で分かりやすい説明
- ・歯科技工技術

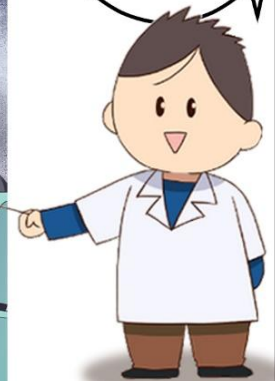


保険・自費に関わらず、
これらの要素も
重要になってきます

あなたの歯は
最高級セラミック
でしか治せません



補綴治療は
材料の違いだけで
良し悪しを決める
ものではなく



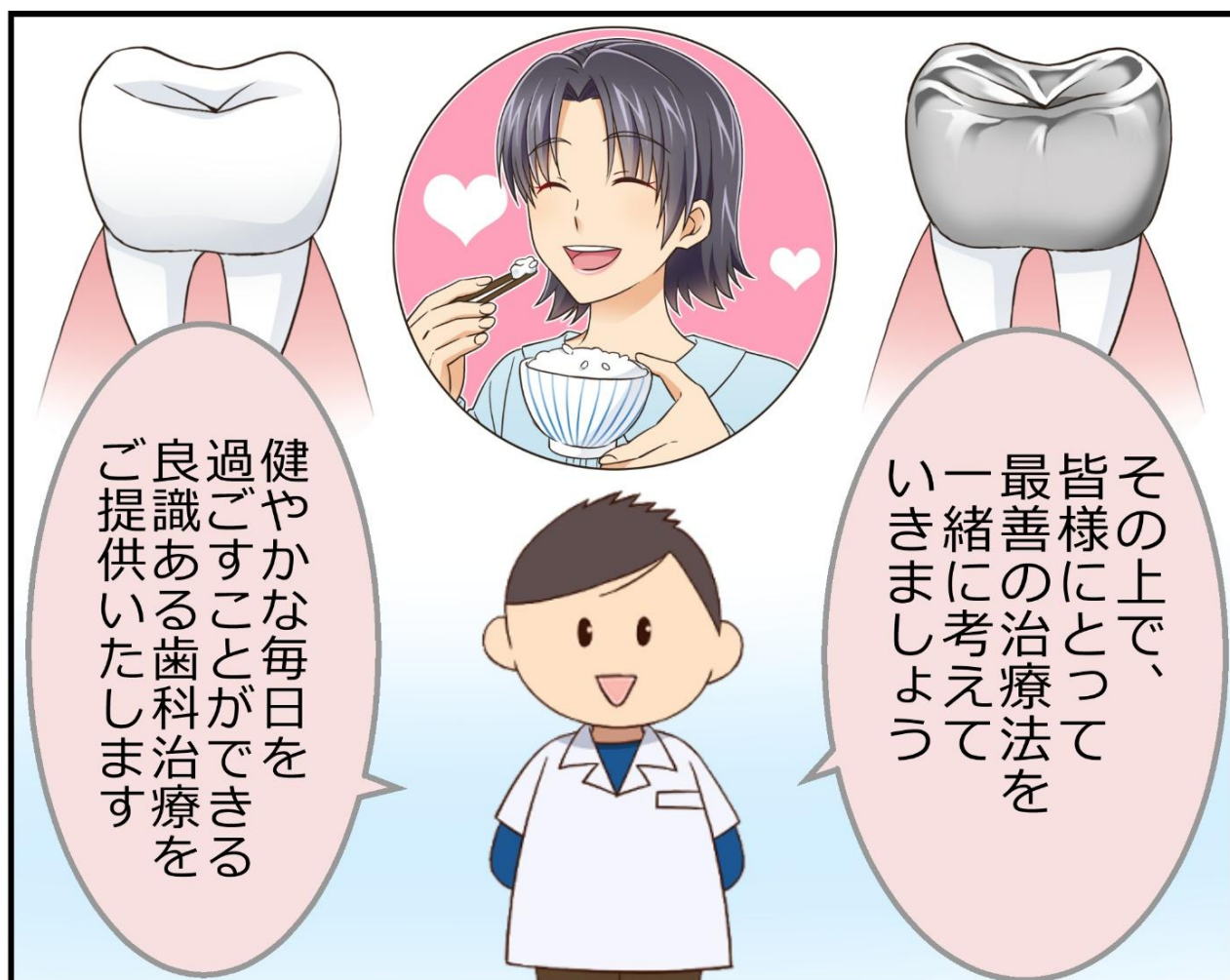
歯とお口の継続的な
メインテナンスを
お続け頂くことが
とても大切です

今後は出来るだけ
大きな歯科治療を
受けずに済むための
ご家庭でのケア

そして何よりも
大切なことは
治療後の
メインテナンス

きちんと歯を治す事が
より多くの歯を残す事に
繋がります！





ここなら任せられる。地域に根ざした歯科医院

山の手歯科医院

Yamanote dental Clinic



0120-418-307

〒324-0051 0287-24-1182

栃木県大田原市山の手1丁目8-18

詳しい医院情報は右のQRコードからご覧いただけます



本書の著作権を侵害する恐れのあるいかなる行為も固くお断りします
制作：株式会社デントスマイルシステムズ